

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23.2	入居者の意見や思いを普段のかかわりから聞くように努めているが口頭での情報共有はしているも記録に残す事が少なくコミュニケーションが困難な入居者とはあまりできていない。	入居者の意見や思いを知る事が出来るようになる。	普段のかかわりから興味・関心があれば記録に残しコミュニケーションで情報共有を行い実現性の高い事は実施出来るように工夫する。コミュニケーション困難な入居者は家族から情報を聞き出し少しでも生活の中で活かせるようにする。	6ヶ月
2	55	家事活動に参加している方が限られており入居者全員が参加できていない。	掃き、テーブル拭き、モップ掛、洗濯物干し、たたみ等個別に出来る事を考え実施する。	入居者・スタッフも混ぜて全員で作業できる時間を作る。	12ヶ月
3	47	服薬マニュアルに沿って服薬しているが人に任せて出来ていない者がいる。 薬の副作用や効能も周知できていない者がいる。	薬の知識を深め服薬ミスをなくすようにする。	定期的に服薬方法を確認し、流れ作業にならないようにする。 薬の変更時には予約管理をし誰が何を飲んでいてどのような効能があるかなど確認できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。